



ガバナー月信 vol.02



ロータリーで良いことをしよう

■ガバナーメッセージ	1
■ガバナー補佐紹介	2-8
■地区研修・協議会報告	9
■ローターアクト地区協議会報告	10
■会員増強月間メッセージ	11
■新入会員紹介・訃報	12
■会員数及び出席報告	13
■コーディネーターNEWS	14-15
■ハイライトよねやま	16-17



ご挨拶

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度

ガバナー 佐藤 真（村上岩船）

令和2年7月豪雨災害で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

近年、梅雨前線の停滞に伴う長雨の影響で、各所で災害が頻発する傾向にあります。今年はCOVID-19の影響もあり、避難所のスペース確保、ボランティア活動制限など各所で苦労をされているようです。この度、被害の大きかったRID2720（熊本・大分）硯川ガバナーとRID2700（福岡）古賀ガバナーからの支援要請がガバナー会経由でありました。会員の皆さまにも、ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

7月9日から公式訪問がスタートしました。会長をはじめとする各クラブの皆さまのご協力をいただき、7月15日現在で、オンライン訪問3クラブ、直接訪問2クラブに伺うことができました。まだまだ慣れずに緊張の連続ですが、皆さまのお陰で何とか頑張れています。オンライン訪問では、Zoomを使い、その中でパワーポイントを操作していますが、クナークRI会長のスピーチの時など自分が画面に映っていないと勘違いし、冷汗を拭く姿をうっかりお見せする場面もありました。直接訪問は、密を避ける設定など、ご配慮をいただいているにも関わらず、私自身緊張で皆さんを直視できずに俯きがちなことを自覚しております。皆さまには今しばらく寛容の御心で見ていただければ幸いです。

また、各委員会も、委員長のもとで活動を開始しています。ただ東京を中心にCOVID-19の感染者数が増加しています。安全安心に十分考慮し、今出来る活動、そして実行に向けての準備等を十分検討し、取り組んでいただきたいと思います。

皆さん、くれぐれもご自愛いただき、機会の扉を開き、良いことをしましょう！



社内でのオンライン公式訪問の様子



新潟万代 RC への直接公式訪問



新潟南 RC への直接公式訪問



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2560地区
2020-21年度 第一分区ガバナー補佐
佐藤 正志（村上RC）

佐藤年度第一分区ガバナー補佐を拝命しました村上RC、佐藤正志です。どうぞよろしくお願い致します。

COVID-19の荒波の中船出をしました。前小野寺ガバナーとの引継ぎDVDの収録の際にもお願いいたしましたが、RIはロータリーのメンバーは経営においても重要な立場にある方々です。ロータリー活動により感染拡大が起こらないよう細心の注意をお願いしたい事をお伝えします。

佐藤年度初めてのガバナー公式訪問が村上RCにおいて7月9日スタート致しました。初の試みとしてオンラインを活用し、村上RCでは会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクト参加の下、私が進行をさせて頂き渡辺地区幹事の作成したシナリオを参考にしながら、無事に予定時間通り終了することが出来ました。今後予定されている公式訪問はリアルとオンラインとで行われていきますが、様々な課題も見えて来ると思います。皆様の工夫と改善により無事に終わりを迎えることを切に願っているところです。

COVID-19はグローバル経済、日本経済にとって甚大な影響が発生しています。特に飲食、宿泊業のお店を展開している方々には言葉にならない状況であります。COVID-19がZoom等の利用によるオンライン会議が利用せざるを得ない状況になり、利用したところ使い勝手が良く、移動することなく会議が出来ることに感心しています。今では海外よりのインタビュー、日本国内でのディスカッション等の出来る環境が整いつつあります。画像によるリアルコミュニケーションの構築です。メンバーの皆さんも大いにオンラインを利用し新たな挑戦をお願いしたいと思います。

最後に今年度の集中豪雨で被災された方々にお見舞いを申し上げ、就任の挨拶にさせて頂きます。ありがとうございました。

●ロータリークラブ歴 2009年10月 5日 入会 2016～2017年 会長



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2560地区
2020-21年度 第2分区ガバナー補佐
宇尾野 隆（新潟RC）

本年度、第2分区のガバナー補佐をさせていただきます新潟RCの宇尾野 隆です。

いよいよ、佐藤年度がスタートしました。本年度は、COVID-19の影響により本当に厳しい状況の中での始まりとなりましたが、各クラブ共に例会やクラブの運営について充分考慮をされながら「このような時こそ、ロータリーらしい活動を」という思いで本年度の活動を進めておられます。

私はガバナー補佐として地区運営方針「ロータリーで良いことをしよう」というテーマのもと佐藤ガバナーを支えながら、地区とクラブのパイプ役として会員の皆様のロータリー活動が素晴らしいものとなりますように努めてまいりたいと思います。また、このような状況でありますので、臨機応変に対応してまいりたいと思います。宜しく、お願いいたします。

●ロータリークラブ歴

2007年3月13日 入会

2008～09年 RA委員長

2012～13年 幹事

2016～17年 会長

●地区関係

2013～15年 米山奨学寄付増進委員長

2015～16年 米山奨学生選考委員長

2017～19年 米山記念奨学委員長

2020～21年 第二分区ガバナー補佐

米山功労者



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2560地区
2020-21年度 第3分区ガバナー補佐
野崎 和久（村松RC）

第3分区ガバナー補佐を務めさせていただきます。佐藤ガバナーの地区テーマ「ロータリーで良いことをしよう」のもと、小規模分区ならではの活動を明るく楽しく展開できるよう、お手伝いさせていただきます。また、新しい生活様式をしっかりと守り、分区内6クラブが一体感をもってロータリー活動に取り組んでいきたいと思います。各クラブ、会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

●ロータリークラブ歴

2007年6月 村松ロータリークラブ入会

2009-10年度 地区インターアクト委員／村松ロータリークラブ幹事

2010-11年度 地区インターアクト副委員長

2011-12年度 地区インターアクト委員長

2012-13年度 村松ロータリークラブ会長

2015-16年度 村松ロータリークラブ会長



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第4分区ガバナー補佐

丸山 健 (吉田RC)

第4分区ガバナー補佐を務めさせて頂く事になりました吉田RCの丸山 健です。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界中が大変厳しい状況の中、佐藤ガバナー年度がスタート致しました。佐藤ガバナーが掲げる「ロータリーで良いことをしよう」の地区運営方針に従って分区内の各クラブの皆さんと情報交換を行いながら、厳しい状況の中、目標意識を高めていこうと思っています。特にガバナー公式訪問がスムーズに行われるよう努力し、又分区内の諸事が順調に運ぶ様に各クラブの皆様方と協力して行こう思っております。

私は2010年に吉田RC入会いたしました。ロータリー歴はまだ10年と、経験、知識も浅く、これから色々と学ぶ事柄が多くあります。皆様から色々ご指導をいただきながら、学びながら、進めていこうと思っています。

「ロータリーとは職業倫理を重んじる実業人、職業人の集まりである」を体験し、現在は色々の職種のトップの皆様とロータリー活動を心から楽しんでおります。

●ロータリークラブ歴

2010年10月 吉田ロータリークラブ入会

2015～16年度 幹事

2016～17年度 会長

ガバナー補佐挨拶



国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第5分区ガバナー補佐

鈴木 公子 (柏崎中央RC)

この度、佐藤 真ガバナーの補佐を拝命することになりました、鈴木公子です。2560地区では初めての女性ガバナー補佐となりますが、尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

幹事時代には中越沖地震、会長就任直前には東日本大震災が起きて、会員全員が甚大な被害に見舞われた中、義援金を使つての地域の支援事業に奔走し、地域の被災した子供たちのために映画の上映会を企画したり、福島からの避難者のためにお正月のお餅を配ったりしました。しかも、自分のクラブからも退会者が増える中、協力しながら会員数を極力減らさないよう活動しました。

その時の経験を生かし、会員たちに、これから忍び寄るコロナによる様々な被害を踏まえながら、連絡を取り合い、第5分区の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

●ロータリークラブ歴

2001年 柏崎東ロータリークラブ(当時父親が会長)から新たに輩出した柏崎中央ロータリークラブにチャーターメンバーとして入会

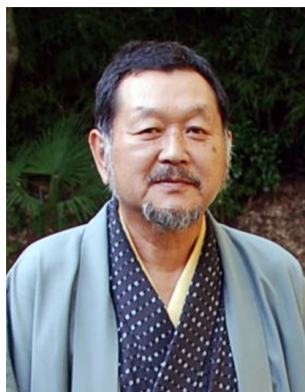
2007年 幹事

2011年 会長

2012年 地区職業奉仕委員

2015～2018年 米山記念奨学生カウンセラー

2017～2019年 地区米山記念奨学委員



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第6分区ガバナー補佐

高橋 主計（津南RC）

ロータリーの入会は、平成14年であります。地区役員は、会員増強委員を2回、職業奉仕委員長、青少年奉仕委員会のライラ委員長、青少年奉仕副委員長を経験させて頂きました。佐藤ガバナーと渡邊地区幹事の指導のもと、1年間第6分区の会員の為に、佐藤ガバナーの方針をお伝えしながら、ホルガー・クナークRI会長のテーマ「ロータリーは、機会の扉を開く」を進めて行こうと思います。

佐藤ガバナーの方針でもある「ロータリーで良いことをしよう」を第6分区の会員にお伝えする為、クラブ訪問は儘ならずオンライン訪問が主となりますが、クラブ訪問も出来る様なら行わせて頂きたいと思っております。

新型コロナウイルスの問題で退会する会員がおられると聞いていますが、会員の維持の為に各クラブ会長と思いを同じくする事で「ロータリーで良いことをしよう」で退会者の減少と新会員の加入で、ロータリアンとして「四つのテスト」で職業奉仕出来る事をお祈り致します。第6分区の例会は、出席して行くと聞いておりますので短い時間かもしれませんが、会員同士の親睦を深めてもらう事で楽しいロータリーになる事と思います。

各クラブのお盛会をお祈りしております。

●ロータリークラブ歴

2002年8月12日 津南ロータリークラブ入会

2007-08年 地区職業奉仕委員長

2015-16年 津南RC会長

2019-20年 地区青少年奉仕副委員長



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第7分区ガバナー補佐

倉茂 章（頸北RC）

第7分区ガバナー補佐を拝命いたしました頸北RCの倉茂章と申します。職業分類は歯科医師です。COVID-19の感染拡大に伴い、先の見通しがつかない状況の中、第7分区では、佐藤ガバナーのご指導の下、いち早くRI推奨のオンライン会議システムZOOMを導入し会長幹事会を年度開始前に2回開催させていただきました。各クラブにおかれましても、積極的にZOOMを導入され、クラブ運営されております。オンライン会議には批判的なご意見も御座いますが、今回私は、第7分区の会長幹事様方の変化に対応する即応力にビジネス界をけん引するロータリアンの底力を垣間見たように感じております。「ピンチをチャンスに」「変化を楽しむ」等の頼もしい目標を掲げているクラブもあり、こんな時代だからこそ出来るロータリー活動を積極的に模索するクラブがあることに、私自身勇気を頂きました。まだまだ、予断を許さない情勢ではありますが、この一年間皆様のご協力とお力添えを頂きながらロータリー活動に邁進したいと考えております。微力ではありますが精一杯職務を全うしたいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。

●ロータリークラブ歴

2003年7月1日	入会
2009-2010	会長
2012-2014	地区青少年交換委員長
2014-2018	NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会 研修部門委員
2018-現在	(一社)国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構 研修部門委員
2019-2020	会長(2回目)



地区研修・協議会の御礼

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度地区研修・協議会実行委員長

長谷川 竹夫 （新発田城南RC）

2020年度地区研修・協議会は、新型コロナウイルスCOVID-19の蔓延の兆しで本来同様の開催が出来ず、DVDメディアを活用させて頂きました。

大谷ガバナー・佐藤ガバナーエレクト、地区役員の皆様にそれぞれビデオ収録をお願いしました。

基調講演「“COVID-19拡大”とロータリー」は、パストガバナー渡辺敏彦（新潟南RC）様にお願い致しました。

今回セミナーは、前例のない中で2020-2021年国際ロータリー会長「ロータリーは機会の扉を開く」、第2560地区佐藤真ガバナー「ロータリーで良いことをしよう」テーマのもと、今回地区研修・協議会でどのように伝える事が出来るか模索してきました。

COVID-19との関わり方なども基調講演の中で強く述べられ、これからのロータリー活動に変化を求められていました。

初めての地区研修・協議会手法でセミナー参加者にどのように伝える事が出来たか否か解りませんが、セミナー参加者562名の方達にこれからの活動参考になると考えております。

尚、研修資料収録DVDを第2560地区56クラブへ発送させて頂き、その後地区研修・協議会セミナーレポートを提出して頂きました。

刻々と状況の変化により、地区研修・協議会の資料配布、レポートの回収に時間的余裕がなかったことにお詫び申し上げます。

今回地区研修・協議会を運営にあたり、コホストクラブの新発田城南RC・新発田中央RC第一分
区RCの皆様のご協力に感謝いたします。



ローターアクト地区協議会報告

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度地区 ローターアクト委員会

委員長 関根 功雄（白根RC）

去る6月14日（日）に、ローターアクト地区協議会が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症の影響により、地区ローターアクト史上初の、Zoomを利用したオンライン研修の形式で行われました。

地区協議会は、次年度のクラブ役員に就任されるアクターを中心に、ローターアクトの基礎知識を学んでいただき、そして各クラブの垣根を越えて、会員相互が交流する場です。今までは一堂に会し、1泊2日の宿泊形式で開催されてきたわけで、それと比較すると、かなり制約された形式での開催となりました。

3月以降、地区ローターアクトの集会型の会議は全て中止され、Skypeを利用したオンライン会議を行ってまいりましたが、「研修をオンラインで」という形式が果たして成立するものか否か疑問がありました。しかし、ロータリアンと違い、若いアクターはITスキルを駆使して、無事に研修を運営し、終了させることができました。

坂井地区代表エレクトは、今回の協議会のテーマを「昇華」と決めました。「昇華」とは、「より高度で社会に認められる目標に目を向け、その実現によって自己実現を図ろうとする」という意味を持ちます。ローターアクトの基礎知識だけでなく、アクターとして更にレベルアップした活動ができるよう、今回の地区協議会は有意義なものであったと確信しております。





1 年間の大役と希望の光

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度地区 会員増強・地区拡大委員会
委員長 大平 力（中条胎内RC）

佐藤真ガバナーのもと会員増強委員長として、大切な1年が始まりました。

新型ウィルス感染により、ウェブ例会が続いております。

会員増強において、非常に難しい年度になりました。

2560地区56クラブで個々の目標を掲げていると思います。

また、佐藤真ガバナーが言っている様に5年後にどのようなクラブにしたいか？ビジョンを持ってこの1年を過ごしてもらいたいと思います。各クラブの増強委員長は会長、幹事と力を合わせ会員増強を目指してもらいたいと思います。

話は変わりますが、我がクラブに新入会員が入りました。

昨年地元の会社の方々に声をかけて、職ナビを開催しました。地元の中学生に職場体験をしてもらう企画です。その職ナビに彼の会社も参加してくれました。子どもたちに直接、会社説明をし、子どもたちの質問にも答えていました。

それがきっかけで、ロータリーの奉仕活動の素晴らしさを知り、自分から入会したいということで、7月から入会していただきました。

まだこんな素晴らしい人もいることを知っていただき、希望の光としました。

ありがとうございました。



中条胎内RC新入会員荒井賢也さん（写真右）

地区主要行事予定8月-9月

		行 事	会 場
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間		
	1	(土) クラブ会長懇談会 →急遽中止になりました	ホテルオークラ新潟
	1	(土) 第6回ガバナー補佐会議 →急遽中止になりました	ホテルオークラ新潟
	1	(土) ロータリー財団地区資金監査	万代シルバーホテル
	6	(木) 大学担当者向け米山制度説明会	ホテルオークラ新潟
	29	(土) 第1回地区ロータリー財団セミナー 地区補助金オリエンテーション	書面開催 A N Aクラウンプラザホテル新潟
	30	(日) 米山記念奨学生・カウンセラー研修/米山記念奨学生親睦交流会 国際奉仕フォーラム →延期	オンライン会議
9月	基本的教育と識字率向上月間		
	6	(日) アクトの日	
	13	(日) 第1分区IM (佐藤G補佐・村上)	瀬波温泉 大観荘せなみの湯
	14~15	(月~火) ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)	オンライン会議
	16	(水) 2021-2022年度地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)	国際文化会館 (東京都)
	26	(土) 糸魚川IRC創立60周年記念式典	ホテル國富アネックス
	27	(日) 第6分区IM (高橋G補佐・津南RC) ※縮小開催	グリーンピア津南

新入会員紹介 (敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
直江津	北沢 克己	2020.6.20	(株)八十二銀行 直江津支店	支店長	銀行
直江津	金澤 貴	2020.6.23	(医)かなざわ内科クリニック	院長	内科医
雪国魚沼	上村 亨	2020.6.24	塩沢信用組合	常勤監事	金融業
長岡東	番場 太吉	2020.7.1	(株)日本旅行	長岡支店長	旅行業
巻	付 焱	2020.7.1	スナック焱	オーナー	サービス飲食業
三条	小森谷 敦史	2020.7.1	(株)日本旅行 長岡支店	営業課長	旅行代理業
三条	寒河江 勝俊	2020.7.1	東北電力ネットワーク(株) 新潟県中央電力センター	所長	電力事業
三条	外山 浩玲	2020.7.1	(株)外山精一商店	代表取締役	非鉄金属販売
長岡西	諏訪部 達	2020.7.2	(株)越後交通鉄工所	代表取締役	鉄工業
小千谷	平山 哲也	2020.7.2	東日本旅客鉄道(株)	所長	運輸業
中条	三谷 眞司	2020.7.8	(株)日本海カントリー	代表取締役社長	ゴルフ場
中条胎内	荒井 賢也	2020.7.10	(株)アライ	代表取締役	造園業

訃報 (敬称略)

RC	氏名	逝去日	会社名	役職	職業分類	経歴・その他
吉田	長谷川 慎吾	2020.7.5	(有)長谷新商店	代表取締役	米穀小売商	1990-91年度原猛年度会長 2006-07年度地区拡大増強委員
吉田	深澤 利陸	2020.7.6	深澤不動産	代表	不動産貸付業	2010-11東山年度会長 2007-08年度渡辺年度幹事

第2560地区 2019-20年度6月末 会員数およびMy Rotaryアカウント登録率

R C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2019年 7月1日	6月末 会員数	うち女性	増減
第1分区分(9クラブ)	／	-	381	387	38	6
新発田	5	23.2%	91	95	0	4
村上	4	17.5%	36	40	10	4
水原	4	20.0%	30	30	1	0
中条	4	93.0%	39	43	4	4
新発田城南	4	15.9%	47	44	4	-3
豊栄	5	17.4%	23	23	3	0
新発田中央	4	4.4%	50	45	4	-5
中条胎内	4	55.6%	37	36	6	-1
村上岩船	4	22.6%	28	31	6	3
第2分区分(9クラブ)	／	-	424	433	28	9
新潟	2	19.1%	84	88	2	4
新潟東	4	14.3%	54	63	9	9
新潟南	4	35.4%	103	96	3	-7
佐渡	3	100.0%	6	6	0	0
新潟西	4	52.6%	37	38	2	1
佐渡南	3	12.5%	41	40	5	-1
新潟北	5	29.3%	38	39	0	1
新潟中央	5	45.5%	22	20	0	-2
新潟万代	4	51.2%	39	43	7	4
第3分区分(6クラブ)	／	-	109	102	4	-7
新津	4	12.5%	19	16	0	-3
村松	4	66.7%	10	12	0	2
五泉	4	0.0%	12	12	1	0
白根	4	30.0%	31	30	1	-1
新津中央	5	34.6%	28	26	2	-2
阿賀野川ライン	4	0.0%	9	6	0	-3
第4分区分(11クラブ)	／	-	370	373	28	3
三条	3	10.5%	56	57	0	1
燕	4	5.4%	33	36	3	3
加茂	4	10.0%	28	30	5	2
三条南	5	11.1%	48	45	2	-3
分水	5	80.0%	28	30	4	2
見附	4	9.1%	20	23	1	3
吉田	3	6.9%	31	29	4	-2
三条北	4	0.0%	60	60	3	0
巻	4	0.0%	25	23	1	-2
田上あじさい	4	14.3%	7	7	1	0
三条東	4	6.1%	34	33	4	-1

R C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2019年 7月1日	6月末 会員数	うち女性	増減
第5分区分(7クラブ)	／	-	305	306	25	1
長岡	4	89.8%	46	49	4	3
柏崎	3	2.4%	41	42	0	1
長岡東	2	26.3%	58	57	3	-1
柏崎東	2	17.4%	48	46	3	-2
栃尾	4	12.5%	22	24	0	2
長岡西	3	18.9%	54	52	5	-2
柏崎中央	3	25.0%	36	36	10	0
第6分区分(6クラブ)	／	-	141	131	11	-10
十日町	3	19.4%	28	29	3	1
小千谷	4	9.4%	32	27	2	-5
雪国魚沼	4	16.7%	26	24	3	-2
十日町北	3	4.8%	23	21	2	-2
津南	3	16.7%	26	24	1	-2
越後魚沼	4	16.7%	6	6	0	0
第7分区分(8クラブ)	／	-	322	338	25	16
高田	4	30.3%	59	76	5	17
直江津	4	33.8%	64	71	7	7
新井	4	0.0%	33	32	1	-1
糸魚川	4	92.7%	42	41	2	-1
高田東	5	69.4%	36	36	2	0
糸魚川中央	4	50.0%	35	34	0	-1
頸北	4	20.0%	13	10	2	-3
越後春日山	4	100.0%	40	38	6	-2

クラブ数	56	クラブ
7月1日 会員数	2,052	人
6月末 会員数	2,070	人
女性会員数	159	人
純増減会員数	18	人
My Rotaryアカウント登録率	28.9	%



ロータリー NEWS

2020年8月号 No.1

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーロータリーロータリー
ロータリーロータリーロータリー

COVID-19感染拡大の中でのクラブ運営

新しい年度が始まりましたが、コロナウイルスの感染拡大が世界中で収束が見えない中、各地区・クラブは地区行事やクラブ例会もコロナ前には戻れず、厳しい状況にあるものと拝察いたします。

3大研修もオンラインやビデオでの研修を余儀なくされた地区がほとんどであったかと思います。新年度が始まる前に、ガバナーエレクトと会長エレクトがface to faceの会合を持つことが出来ずに新年度を迎えたのではないかと考えます。そのような状況を考慮すると、情報を共有する方法として、否応なくオンラインミーティングやYouTubeなどを上手に活用する必要があります。ガバナーはじめ地区リーダーには、この機会に、地区・クラブレベルでのITリテラシーを向上するようリーダーシップを発揮していただきたいと考えます。2月にRIより提供された資料によりますと、「My ROTARY」登録率は高い地区でも65%にとどまり、低い地区では20%に未だ届かない地区も散見されます。

改めて指摘するまでもなく、RIからの情報はほとんどが「My ROTARY」経由となっています。様々な奉仕活動や資料、ロゴ、テンプレートやラーニングセンターでの研修などが利用可能です。この機会に是非、クラブ会員、特に高齢の会員への支援を地区リーダーの方々をお願いしたいと思います。先日、地区内のクラブからオンライン例会への招待があり、メークアップをいたしました。卓話の講師は、2830地区の関場PGがお話され、2690地区、松本PG他1名の会員が参加され、総勢70名近い例会でした。卓話の前には、グループごとに分かれて、zoomでの会話が盛り上がり、内容の濃い例会となりました。マローニー前会長は、先月に開催された各地域ロータリーロータリーロータリーとのzoomでのミーティングで次のことを強調されました。1つはzoom等オンラインでの例会の奨励、2つ目は、ハイブリッド型（通常例会とオンライン例会のミックス）の奨励、そして、最後はコロナ下、大変な状況であるが「会員増強」の重要性を強調されました。是非、この機会を捉え、ITリテラシーを向上させ、合わせて「My ROTARY」の登録率を上げるよう奨励ください。

前年度末に、各地域で地区・クラブレベルでの「戦略計画」の導入状況を、調査いたしました。その結果、ほとんどの地区で「戦略委員会」は設置され、活動をされていましたが、クラブでの「戦略計画」導入には相当な温度差があることが分かりました。中には、地区内クラブにおいて「戦略計画」導入クラブ“0”という地区もいくつか散見されました。コロナウイルス感染拡大下、各クラブはその所在する地域社会での立ち位置を再確認し、クラブの現状を踏まえたうえで、クラブのビジョンを再度、明確にする必要があると思います。これまでの、固定化した例会の在り方やコロナ後への対応を踏まえたうえでの例会など再考する必要があると感じています。コロナ前の社会には戻れない中で、この機会に、クラブの戦略計画を真剣に考える時にあると思います。

第2地域 ロータリーロータリーロータリー 水野 功（東京飛火野RC）

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2020年8月号 No.2

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

今こそロータリーがその真価を発揮する時

みなさんは最近My ROTARYのロータリーショーケースを覗かれたことがあるでしょうか？世界中のロータリークラブがコロナ支援の為にに行った数々のプロジェクトが紹介されていますが、その数の多さには嬉しい驚きがあります。日本国内でもたくさんのクラブが医療従事者へのフェイスシールドや防護服の寄贈、バランスの取れた食事の提供などを行なっています。新型コロナウイルス感染拡大のこの時代は我々人類にとって大きな試練の時ではありますが、今こそロータリーがその真価を発揮すべき時であると言えます。それにはまずロータリアン自身がロータリーの価値を再認識すること、そしてそれを外に向けて発信していくことが重要です。そうすることが会員の気持ちをロータリーにつなぎとめることになり、同時に新会員を迎えるきっかけともなりえます。「世界を変える行動人」として奉仕活動を行っていきましょう！そして、それを伝えていきましょう！

ロータリーの「新しいビジョン声明」を支える行動計画、4つの優先事項、その1は「より大きなインパクトをもたらす」であり、その2は「参加者の基盤を広げる」であります。この二つの優先事項がつながりを持つためには、ロータリアンは自分たちの体験したことを自分たちの言葉で語る必要があります。その体験を聞いた人たちがインスピレーションを受け取って、ロータリーに参加する気持ちになることが大切なのです。では私たちロータリアンが外に向けてロータリーを発信する時、それがHPであれ、SNSであれ、イベントであれ、講演会であれ、ポイントとなることは何なのでしょう。

～イメージを統一して伝える～

ロータリアンが思い思いにロータリーのイメージを伝えるよりも、統一性を持ったブランドとして伝える方が効果的です。それには私たちが、ロータリーの価値観を共有するだけでなく、ロータリーのボイスである「賢明さ」「おもいやり」「粘り強さ」「行動を促す力」を念頭に置いて話をする、ロゴを正しく使う、ロータリーを表す色を使う、私たちが行動人であることを表す写真を使う、などが有効です。

それを助けてくれるのがMy ROTARYにある「ブランドリソースセンター」なのですが、残念ながらまだまだロータリアンの間で有効活用されているとは言えないのが現状です。今年度は多くのクラブに積極的に活用していただけるよう努めたいと思います。

～感動と共に伝える～

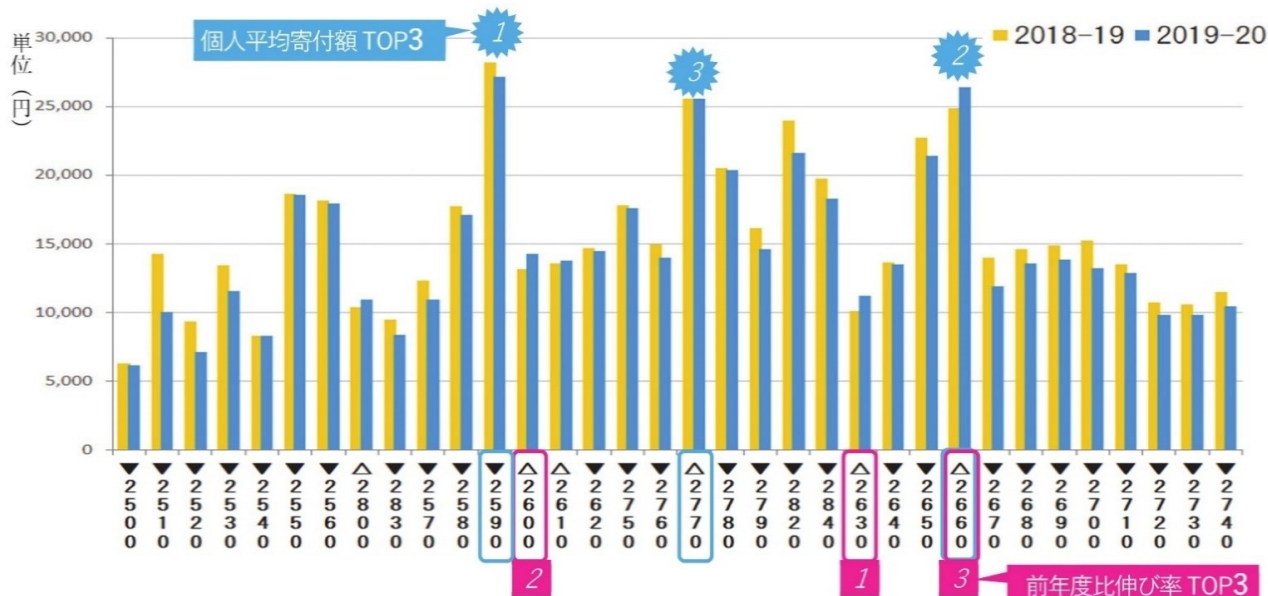
大切なのは「自分の言葉で感動を伝えること」です。どんなに立派な文章でも、講演でも発信する人の心が受信する人に伝わらなければ、仮に情報は届いたとしても、インスピレーションは届きません。私たちは自分の体験したことを自分の言葉で感動を持って語らなければなりません。コロナ禍のために、多くの人が顔を合わせて同じ場に集うことがむずかしい時代ではありますが、幸いフェイスブック、ツイッターなどのSNS、地元の新聞やテレビ局のニュースなどのメディアは私たちに味方してくれます。10月24日は「世界ポリオデー」ですが、そのイベントでさえ、今年度はオンライン上で行うことを考えてみていいのではないのでしょうか。このような時代こそ、ロータリーが放つ光が世界に届くように活動していきたいと思います。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 服部 陽子（東京広尾RC）



年度寄付金結果

2019-20 年度の寄付金は約 13 億 3,600 万円でした。新型コロナウイルスの影響により 2 月から寄付が徐々に減少し始め、最終的に前年度比 5.3% 減(普通寄付金:1.3% 減、特別寄付金:7.1% 減)、約 7,500 万円の減少となりました。2019 年度予算は 13 億 7 千万円で見積りしましたが、予算達成とはなりませんでした。このような苦しい状況にも関わらず、皆さまからいただいたご支援に心より御礼申し上げます。今年度も引き続き、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP3 【全国平均: 15,055 円】

① 第 2590 地区: 27,190 円 ② 第 2660 地区: 26,378 円 ③ 第 2770 地区: 25,592 円

前年度比伸び率 TOP3

① 第 2630 地区: 111.5% ② 第 2600 地区: 108.2% ③ 第 2660 地区: 105.9%

事務局長交代のお知らせ

6 月 30 日をもって岩邊俊久が事務局長を退任し、7 月 1 日より柚木裕子が新たに事務局長に就任しました。



【就任のご挨拶】ロータリー米山記念奨学会は設立以来、多くのロータリアンの皆さまのご尽力で公益財団法人として立派な業績を築かれてきました。その組織が円滑に運営されるよう

事務局の立場から支えていき、次へしっかりと繋ぐというのが私の役割であり、その責任を感じています。事務局職員と力を合わせ、広くコミュニケーションを図りながら透明性を高め、

信頼していただける事務局づくりを心掛けてまいります。コロナウイルス禍によるさまざまな課題に直面していますが、役員の皆さまから知恵をいただき、ロータリアンの方々の活動に寄り添いながら、米山奨学事業を支えていくことのできる組織を目指したいと思います。今後とも皆さまのご理解とご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(公財)ロータリー米山記念奨学会 事務局長 柚木 裕子
ゆのき ひろこ
愛知県出身。1972 年から 1 年間、財団奨学生としてフランスに留学。93 年より第 2780 地区ガバナー事務所勤務を経て 2020 年 7 月から現職。日本ロータリー学友会幹事。第 2780 地区かながわ湘南 R C 創立幹事。

理事会開催報告

6月16日に東京で開催を予定していた第25回理事会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による決議となりました。一般法人法第96条（定款第37条）に基づく理事会の決議の省略の方法により、6月19日付で全提案について、原案通り承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされました。

【主な議案】

役員候補者指名委員選任の件／2021 学年度 米山奨学生採用の件／2021 学年度 募集要項の件／

2020 年度 事業計画書承認の件／2020 年度 収支予算書承認の件／2020 年度 資産運用方針の件／事務局長人事の件

奨学生採用数は、寄付金収入から算定した人数のほか、配当金収入や積立金取崩収入からの人数を加算して決定されます。本理事会の決定により、2021 学年度の採用数は、前年度比 30 人（枠）増の 890 人（枠）となります。なお、各地区の奨学生割当数は、6月19日に各地区にお知らせしています。

米山学友中心のクラブが医療支援プロジェクト

米山学友を中心に設立された東京米山友愛 RC と、その子クラブである東京米山ロータリー E クラブ 2750 が「医療物資支援プロジェクト」を実施しました。

このプロジェクトはメディカルマスク、感染症防止キット（防護服と靴カバー）、医療用ゴーグルを市場価格より安価に提供するもので、ロータリー関係者に広く呼びかけたところ、全国のロータリアン個人のほか、10 地区 41 クラブなど約 100 件の申し込みがありました。購入者からは「おかげで地元の医療機関に寄贈することができた」、「まとまった数の医療物資を手に入れるのが大変だったので助かった」など、感謝の声が寄せられています。

この活動により、東京米山友愛 RC はガバナー賞、東京米山ロータリー E クラブ 2750 はガバナー特別賞

をそれぞれ受賞。また、国際ロータリーからは世界で活躍する COVID-19 の活動の一つとして取り上げられ、実行委員の朴貞子さん（世話クラブ：岸和田 RC）が 2020 年ロータリーバーチャル国際大会で活動を紹介しました。

4 月に創立 10 周年を迎えた東京米山友愛 RC は、新型コロナウイルスのため記念式典や奉仕活動の中止を余儀なくされました。そんな中、ロータリアンとして何か行動したいという思いから、林芳さん（東京麻布 RC）と王輝さん（瀬戸 RC）、中前 緑さんが発起人となって立ち上げたプロジェクト。朴さんは「オンライン

でも、最高の仲間と最高の奉仕活動ができたことを誇りに思います。米山最高！」と、コメントを寄せてくださいました。



・マレーシアの子どもへマスク支援

マレーシアでは 6 月 24 日から段階的に学校が再開しました。登校する生徒にはマスク着用が義務づけられており、貧しい家庭の経済的負担を少しでも減らしたいと、マレーシア米山学友会では計 15,000 枚超のマスク寄贈プロジェクトを開始。



ペナンの 2 校と、ジョホールバルの 4 校へはすでに寄贈を済ませ、今後 18 日に首都クアラルンプール市外の少なくとも 6 校へ寄贈予定だということです。

←ペナンの高校へ寄贈する
黄麗容会長たち